

# 令和2年 まちの出来事

積雪の少ない年明けとなった令和2年。新型コロナウイルス感染症の拡大とともに、これまで当たり前だった日常が制限され、さまざまなイベントが中止になりました。新しい生活様式が示され、マスクの着用や手指消毒が生活に溶け込むと同時に、リモートでの交流が身近なものに。プレミアム付き商品券や飲食店応援チケットなど、町独自の施策への協力に加え、多くの方から手作りマスクや感染症対策に向けた品々を寄贈いただきました。コロナ禍において、誰もが自分に何ができるのかを考え、行動し、人とのつながりや温かさをあらためて実感する1年になりました。

9月



葛巻高校の模擬投票 (9月8日)

- 葛巻高校の魅力化コーディネーターに山谷淳也さんが着任(9月1日)
- くずまき秋まつりが中止に。葛巻八幡宮例大祭(宮祭り)で神事が執り行われ、葛巻神楽「権現舞」が奉納される
- 長寿を祝う会の記念品贈呈式開催。各地区の賀寿者代表が出席

6月



県内トヨタ3社と災害時連携協定締結 (6月30日)

- くずまき雇用サポートセンター開所(6月1日)
- 春の叙勲で上山操さんが旭日単光章、遠藤正樹さんが瑞宝双光章を受章
- 感染症拡大防止のため、町総体前期競技と青少年健全育成ミニサッカー大会が中止に

3月



町内3中学校卒業式 (3月13日)

- 葛巻高校卒業式で46人が学びやを巣立つ (3月1日)
- 元地域おこし協力隊員の高野嘉明さんが起業し、(株)サンサンスターラボを設立
- 町総合計画(中期基本計画)および第2期総合戦略が答申される(3月18日)

10月



葛巻町初の歩行者天国 (10月17・18日)

- 江川小学校緑の少年団結団式を行う(10月3日)
- 「くずまき町民まつり」の会場をまちなかに移し、10月11日～18日の8日間の日程で開催
- 葛巻高校町内企業ガイダンスを開催(10月14日)
- 町総体中期競技をペタンクとグラウンドゴルフの2種目で開催

7月



高齢者まごころ弁当出発式 (7月7日)

- 交通安全活動に協力したとして、岩手警察署長から葛巻保育園に感謝状贈呈(7月2日)
- レンタサイクル実証実験として自転車の貸し出し開始
- 感染症対策を講じた小学校4校合同陸上記録測定会を開催
- レジ袋(プラスチック製買物袋)の有料化スタート

4月



山火事防止パレード (4月14日)

- まちの行政組織機構を変更し、町の最重要課題「人口減少対策」への取り組みを強化(4月1日)
- 教育長に高畑嗣人さんが就任、葛巻病院内科長に寺裏寛之さんが着任
- 葛巻高校に山村留学生16人を含む49人が入学

1月



令和2年葛巻町新年交賀会開催 (1月4日)

- 葛巻町消防出初式、町交通指導隊と防犯指導隊初点検を実施
- 葛巻町を含む3市町、7法人が盛岡北部成年後見ネットワーク事業および盛岡北部法人後見受任体制の協定を締結(1月10日)
- 葛巻病院の遠藤秀彦院長が第13回地域医療貢献奨励賞を受賞(1月18日)

11月



スーパーくずまきリニューアルオープン (11月7日)

- 秋の叙勲で近藤聖さんが瑞宝双光章を受章
- 町勢功労者表彰が遠藤憲正さんと大川原一さんに、感謝状が川村久史さんに贈られる(11月17日)
- 10月26日をもって交通死亡事故ゼロ5年を達成し、岩手県警察本部長から町に賞賛状が贈られる(11月17日伝達)

8月



消防義魂祭 (8月14日)

- 葛巻町選挙管理委員会の委員選挙が行われ、委員4名と補充員4名が選出される
- 町が職員らを対象に感染症対策を加えた避難所設置、運営訓練を実施(8月7日)
- くずまき山村留学親子説明会開催。オンラインで個別説明も

5月



第21回葛巻町植樹祭 (5月15日)

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度葛巻町消防演習とすべての合同訓練が初めて中止に
- 葛巻町議会5月会議でコロナ関連支援対策に約7,500万円の補正予算を計上し、町独自の支援対策を提案
- くずまき型DMOが総会開催。着実な成果の見える化目指す

2月



子どもの未来を考える町民のつどい (2月15日)

- くずまき型DMOが特産品を活用したスイーツの新商品を発表
- 新町地区の空き店舗を利用して「Cafeやどり木」がオープン(2月16日)
- 葛巻町を含む県北9市町村で構成する北岩手循環共生圏結成式が久慈グランドホテルで行われる(2月18日)